

あしたもともだち

稚内市教育研究会 小規模・複式教育部会

令和2年度 稚内市教育研究会・小規模複式教育部会の活動

1. 研究主題・活動方針・体制等

(1) 研究主題

『あたらしい時代を拓き、豊かな心で主体的・創造的にたくましく生きる子どもの育成』

(2) 活動方針

- ① 研究の深化環流蓄積が図られる体制づくり
 - ② 道へき複連盟研究計画及び稚内市学校教育推進の重点を踏まえた研究推進と、道長計第6課題との関連
 - ③ 教育課程・各校研究・実践等の交流推進
- #### (3) 体制等
- 低・中・高学年ブロック部会毎に部長及び集合学習担当者をきめ運営等にあたる。集合学習は東・西 地区毎を基本にするが、年1回は六校合同の機会を設ける。
 - 東地区4校は低・中学年社会見学、高学年宿泊学習（修学旅行と隔年）を合同で行う。
 - 市教育研究大会・管内研究大会の授業公開校への指導案検討や運営面での協力を行う。

2. 令和2年度当初の活動計画

- 5月 総会・宗複実践講座
- 6月 運営委員会①、各ブロック部会①
集合学習①
- 8月 各ブロック部会②
- 9月 運営委員会②、低・中学年見学学習
高学年合同宿泊学習
管内教科等研究大会稚内大会
(宗谷小・増幌小中・天北小中公開)
- 10月 集合学習②(東地区)
- 11月 各ブロック部会③、運営委員会③
- 2月 集合学習③(東地区)
- 3月 運営委員会④

3. 実施した活動・様子等(経緯含め)

- ＜今年度は感染症拡大の影響で、以下のように活動内容等が変更となった。＞
- ・ 5月総会は紙面総会、実践講座は中止
 - ・ 6月運営委員会で活動の見通しの提示・協議を実施。道内の感染症拡大状況を鑑みるとともに、休校期間中の学習進度や時数保障を優先。することを確認。集合学習は複数校が集まったの感染リスクが高いと判断し1～2学期は中止。低・中学年見学学習は中止。高学年宿泊学習は11月延期とした。7、8月に各ブロック部会で活動の再検討。
 - ・ 9月管内研究大会稚内大会は中止、次年度にスライドすることとなった。
 - ・ 高学年宿泊学習は7月から具体的準備を行ったが10月に市内で感染者が確認され、道の警戒ステージが引き上げられたこと等から、合同実施は中止し、その後に各校独自での実施を検討してもらうこととした。
 - ・ 11月には低・高学年の授業交流を実施できたが中学年は中止。運営委員会③で2月の集合学習中止を決定。

4. 成果・課題・次年度の計画等

- ・ 今年度はブロック部会を2回程度開催するに止まり児童の交流学习がほぼできなかった。
- ・ 次年度計画は日程確保のため現時点で例年に準じた活動計画を立案しているが、状況がどうなっていくかは不透明である。次年度も交流活動等の制限が続くようであれば、感染防止を徹底しながら、できることは何か、できないことの代わりにどんな活動ができるか、児童1台の端末等ICTを活用したWEBでの学習交流などの計画等を検討していかなければならない。